

丁巳新鐫史

楠正成軍慮智日輪卷之下

江都通油町蔦重梓行



13
2946
117



2946
117

信る丸

楠正成軍慮智輪

むくくの稗史も富川吟香が画景

たぐ子供流のそんぐ珠瀧浪も作者大河

が文法更おある人標之難矣哉を海らあ

紫とさるんす切まも赤本は河原ん

事ひあふ又馬床ものてる麻ものゝあるを

知舟十牒乃冊子こ久智慮何とあ其用

の合ふ作といらんや鳴摩宙り然

丁巳のあふうき日

馬琴識







藤原の御所
 御所
 藤原の御所
 御所
 藤原の御所
 御所

ありては



藤原の御所
 御所
 藤原の御所
 御所
 藤原の御所
 御所

武経

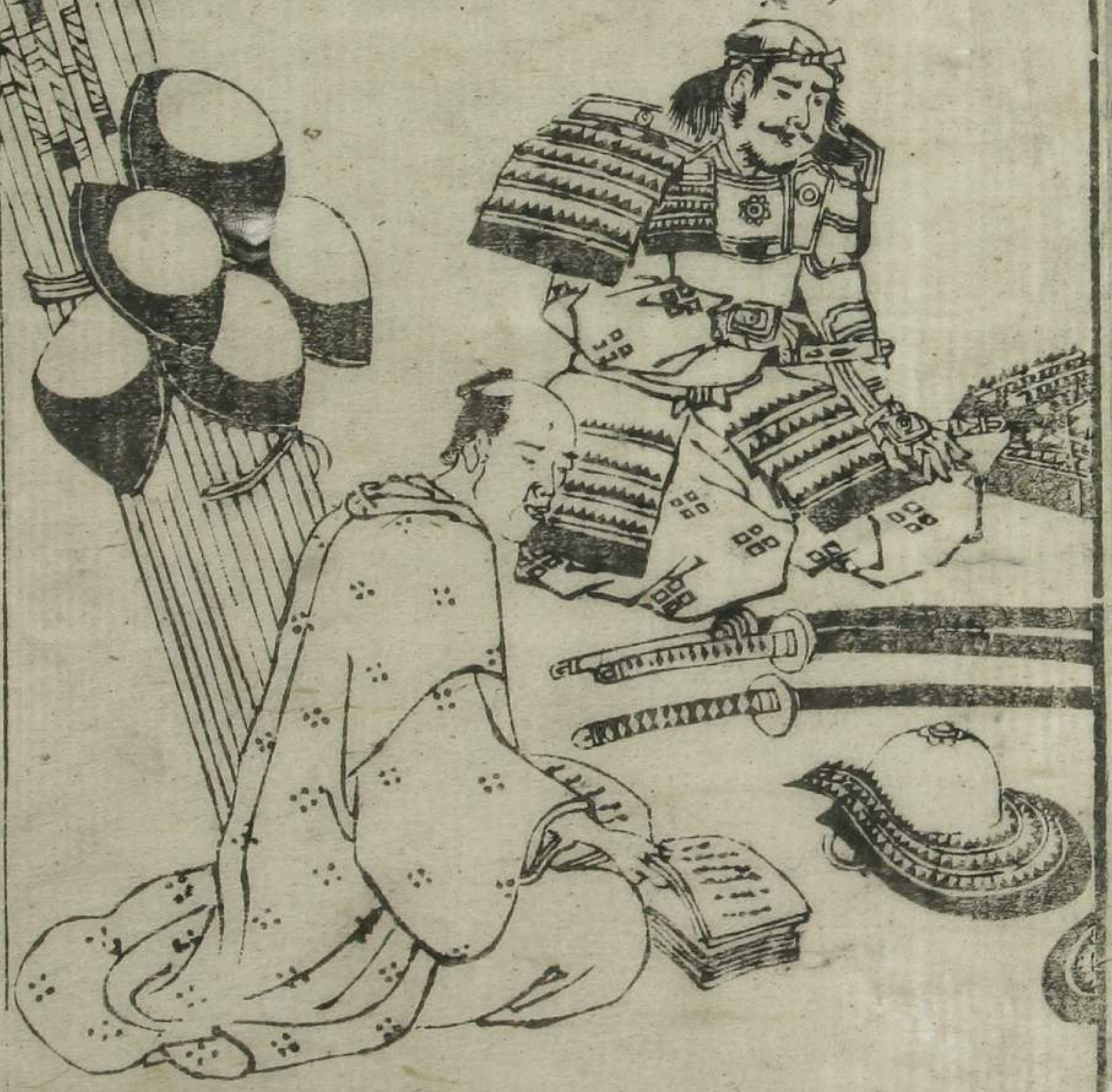
正徳

梅

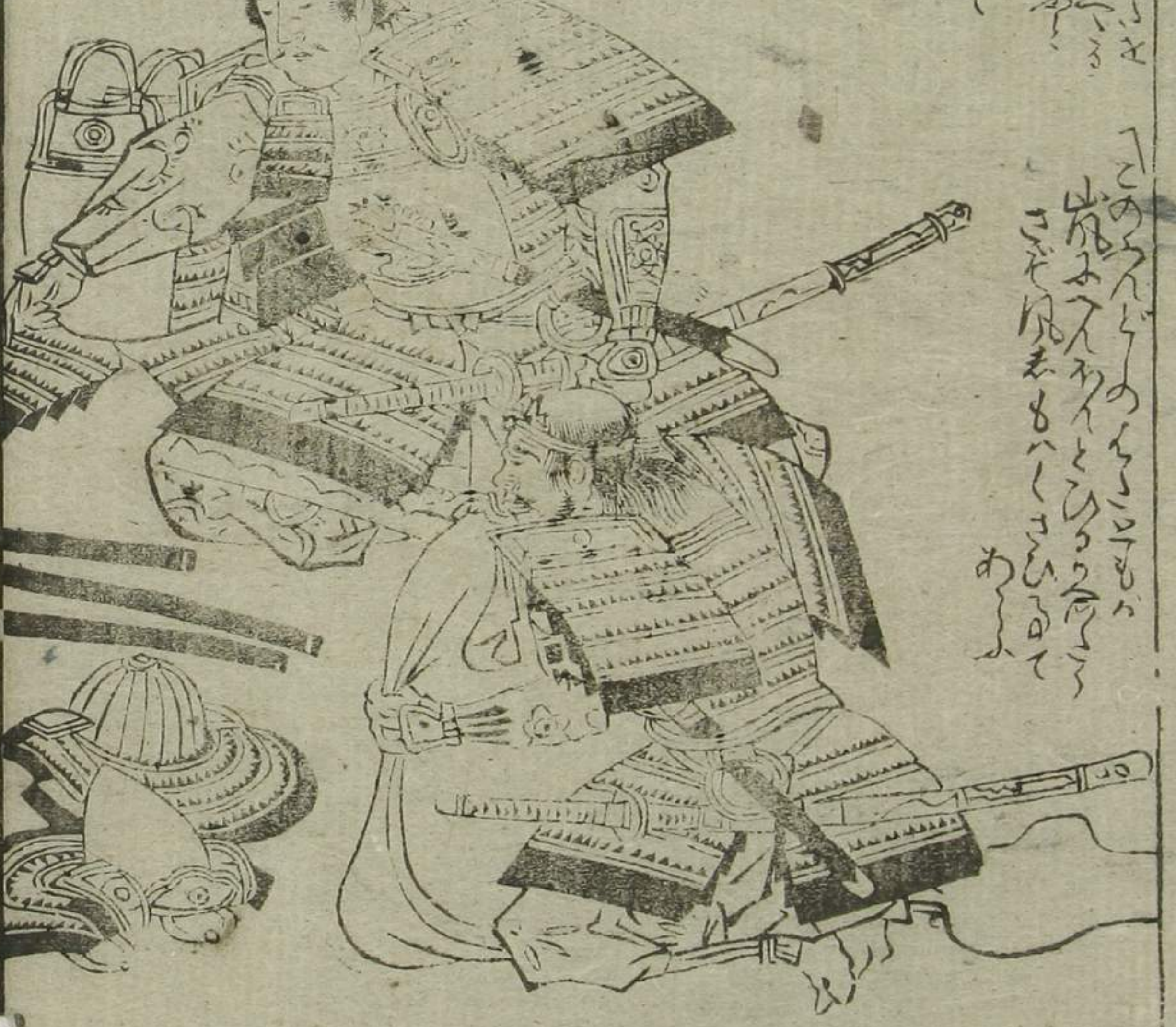
藤

藤原の御所
 御所
 藤原の御所
 御所

一、この時、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、



一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、



一、
 二、
 三、
 四、
 五、

縁起の御神札
 ありしに神代巻の
 木簡の御神札の
 ありしに神代巻の
 木簡の御神札の
 ありしに神代巻の
 木簡の御神札の
 ありしに神代巻の
 木簡の御神札の



御神札
 の御神札
 の御神札





ついでに

楠考一々のくりゆりゆのめて
 あつらひのせむくこつらよめ
 いまのこつらよめいゆいゆのこつらよ
 あつらひのせむくこつらよめい
 天下あつらひのこつらよめい
 むけてこつらよめい
 むけてこつらよめい

楠考一々のくりゆりゆのめて
 あつらひのせむくこつらよめ
 いまのこつらよめいゆいゆのこつらよ
 あつらひのせむくこつらよめい
 天下あつらひのこつらよめい
 むけてこつらよめい
 むけてこつらよめい



曲亭馬琴作

楠化大石圖

This page is mostly blank, showing the texture and some minor foxing of the aged paper. There are some faint markings and a small mark resembling the number '5' on the left edge.

